



ふるさとだよ よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2026
3
No. 840



CONTENTS

インフォメーション…… 2

【トピックス①】
朝ドラ「ばけばけ」で注目
縁結びの神、出雲大社山口分院…… 3

【トピックス②】
新しい時刻表を発行しました
利用しましょう「コミタク良城」…… 4

【トピックス③】
『好きです!鴻南未来
キャンパス』開催…… 4

【トピックス④】
誰でもどうぞの日
吉敷つどいの広場「楽楽楽」…… 5

読者発なんでも広場…… 5
レポート…… 6

【ふれあいのまち吉敷】
良城商工振興会…… 7

リレーエッセイ…… 7

イベントカレンダー…… 8

かけはし…… 8

よしき人



YOSHIKI
DATA

【人口】14,509 (前月比 -9) 【世帯数】6,488 (前月比 -6)

令和8年2月1日現在

イベント

集まれ！吉敷の専門家

吉敷在住もしくは吉敷出身の専門的な知識を持った方（天体や歴史などなんでも可）で集まり、つながりや学びを見つけてみませんか。

【目的】集まった地域の方たちが、中心となって地域のためのイベントや講座を開催するきっかけづくり

【とき】3月28日(土)10時～12時

【場所】地域交流センター 講座室

【申込】要

【参加費】無料

【主催】吉敷地区青少年健全育成協議会

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎083-9222-3915

レクリエーション備品を貸出します

このたび、赤い羽根共同募金配分事業のみんなに優しいまちづくり支援事業補助金で「かき氷機」を購入しました。世代を問わずみんなで楽しめます。

その他、わなげ、ボッチャ、カルタ、紙芝居舞台セット、マルチターゲットスタンドも貸出しをしています。サロンの活動や、団体のレクリエーションでご利用ください。



【問い合わせ】吉敷地区社会福祉協議会
☎083-9222-3344

【告知】よしき軽井沢通りマルシェ2026開催！

悠々苑と玄済寺駐車場、よしき軽井沢通り（良城小学校から龍蔵寺までの道路沿い）にて「よしき軽井沢通りマルシェ2026」を開催します！（小雨決行）
今年さらさらパワーアップ！話題の韓国グルメ（キンパ・ワッフル）や焼きたてパン、本格コーヒーなどの絶品フードが勢揃い。人気のワークショップやハンドメイド雑貨、占い、癒やしのマッサージ体験も充実しています。

お子様に嬉しいお菓子・おもちゃ釣りや、自衛隊音楽隊・フラダンスなどの華やかなステージ、さらには豪華景品が当たるスタンプリーも実施！
※出店内容やイベントは都合により変更となる場合がございます。

ご家族・ご友人と一緒に、特別な一日をよしきで過ごしませんか？皆様のご来場を心よりお待ちしております！

【とき】4月26日(日)10時～15時
【場所】よしき軽井沢通り、悠々苑、玄済寺駐車場

【問い合わせ】よしき・のんた人ネットワーク
しっかり伝えて部長：露口（ツユグチ）
☎080-9799-1608



Instagram
QRコード

学校施設定期利用団体募集

令和8年4月1日から令和9年3月31日までの1年間を通して、学校施設を定期的に利用される団体を募集します。

【対象施設】

- ・良城小学校体育館
- ・良城小学校グラウンド
- ・鴻南中学校体育館
- ・鴻南中学校の夜間照明を使用してのグラウンド（ナイター）

【応募資格（要約）】

- ・吉敷地域内に在住する者が10名以上で構成されたスポーツ団体であること（鴻南中学校は大蔵地域在住者も可）。
- ・地域で開催する行事に積極的に協力できること。

※学校行事やその他地域行事等の都合により使用できない日があります。

【申込書類】地域交流センターに設置

【申込方法】所定の申込書に記入し、団体の構成員名簿等を添付のうえ、地域交流センターへ提出してください。

【申込期間】

3月2日(月)～9日(月)

【利用調整会議】各団体から必ず1名以上の出席をお願いします。

【とき】3月12日(木)19時～

【場所】地域交流センター 視聴覚室

【申込問い合わせ】地域交流センター

☎083-9222-3915

鴻南地域包括支援センターからのお知らせ

認知症カフェにでかけてみませんか？

認知症カフェとは、認知症を理解し、本人や家族を支える地域の拠点の1つです。

認知症の人とその家族、地域の人や専門職の人など、誰もが気軽に参加できる場所です。

認知症についての相談等がその場で行えます。

参加予約は不要です。



鴻南圏域にある認知症カフェ

「オレンジカフェよしき」(吉敷中東

一丁目216)

「カフェふしの」(矢原997)

「ほっとカフェ平川」(吉田3038)

月1回の頻度で開催しています。

各カフェの特色により活動内容は異なります。

詳しくはリーフレットや、山口市ウェブサイト「認知症カフェにでかけてみませんか」を参照ください。

【問い合わせ先】

山口市鴻南地域包括支援センター

☎083-9344-3333



朝ドラ「ばけばけ」で注目 縁結びの神、出雲大社山口分院

最近、NHK連続テレビ小説『ばけばけ』の放映により、島根県にある出雲大社が注目されています。

出雲大社は、『縁結び』の神として知られている大国主大神（おおくにぬしのおおかみ）をお祀りする神社です。

全国各地に分院が設置されており、山口県にも山口分院（吉敷木崎）と他に二分院があります。

山口分院でも節分祭など様々な祭事が行なわれており、分院長宮司の末田誠氏に、神社を紹介して頂きました。

なお、出雲大社の拝礼作法は、一般的な作法とは異なり、「二礼四拍手一礼」となっています。



山口分院長 末田誠氏

古代より、出雲に鎮座する『縁結び』の神

出雲大社に祀られている大国主大神は、豊かな国づくりをされ、様々な知恵を授けられた神として伝えられています。特に「縁結び」の神として有名です。

陰暦10月は、八百万（やおよろず）の神が男女の縁だけでなく、様々な縁についての「神議（かみはかり）」のため、出雲に集まり、他の地域では神が不在になることから、神無月（出雲では神在月）と言われています。

日本最古の神殿建築様式

出雲大社の神楽殿の入口には、巨大な注連縄（しめなわ）が飾られています。長さが13m、重さが5tは日本最大級です。

国宝に指定されている御本殿は、大社造りと呼ばれる日本最古の神殿建築様式を今に伝えていきます。

古代の神殿は、高さが16丈（48m）もあつた超高層建築であつたと伝えられています。発掘調査で3本の

大木を束ねた柱が発見されたことで、壮大な神殿が実在したことが裏付けられました。

小泉八雲と出雲大社

NHK連続テレビ小説「ばけばけ」は、怪談文学で知られる明治時代の作家小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）と妻セツをモデルにした物語です。

出雲大社を、広く世界に紹介したのは、世界的な文豪小泉八雲です。

八雲が、出雲大社に外国人として初めて参拝したのは、明治23年（1890年）のことです。この年の春、アメリカから海路横浜に着き、英語の教師として松江中学校に着任してから2週間後には出雲大社に詣でています。

八雲の作品に表現された日本の姿は、詩的な美しさと、感傷的な物のあわれをともなつて、人々の心を動かすものがあります。代表作の『怪談』には、日本の怪異や伝承をもとにした「耳なし芳一」「雪女」などがあります。

出雲大社山口分院の開設

明治15年に開祖の山口藩士、末田真穂大人が出雲大社の分霊を迎え、内務省の許可を得て、吉敷木崎に神道大社派吉敷教会所として、開設したのが始まりです。

その後、明治24年に神殿、講堂な

どを新築し広く布教にあたつたので、美祿郡を始め近隣にも説教所講社を開設するほどになりました。

大正5年に大社教山口分院となり、山口市、吉敷郡、美祿郡、阿武郡にわたり布教しました。

節分祭を今年も盛大に実施

2月3日の節分祭では、「茅の輪」が設置され、日中は厄除け、家内安全などの「諸祈願祭」や福引、甘酒接待等が行われ、夜には追儺役の年男・年女による豆まき・餅まきが行われ、多くの参拝者で賑わいました。



山口分院節分祭で賑わう境内



新しい時刻表を発行しました 利用しましょう「コミタク良城」

コミュニティタクシーは、地域が運営する地域のための公共交通です。

吉敷では、地域づくり協議会と町内会・自治会、良城商工振興会の3団体が連携し、山口市の補助制度を活用して運営しており、年々利用者が増加しています。

新しい時刻表の発行

2月1日付けで新しい時刻表を発行し、市報とともに配布しています。

時刻や運行日の変更はありませんが、利用者からポケットサイズの時刻表があると便利であるという声が寄せられたことから、切り取って利用できるミニ時刻表を添付しています。ぜひご利用ください。

ほとんどが自由乗降区間

9人乗りのジャンボタクシーにより運行しています。車内は広々としており、冷暖房の調整もしっかりとされています。

公共のバスが運行していない区間は自由乗降区間となっており、手を上げれば、その場で乗車でき、都合の良い場所です。降りることができません。

吉敷では、ほとんどの区間が自由乗降区間になっています。



70歳以上の方は安価に乗車 することが出来ます

運賃は、一般は300円ですが、山口市の福祉優待バス乗車証が利用でき、70歳以上の方は100円、障がい者と介護人（1名）の方は無料となっています。

山口市総合時刻表の発行

山口市公共交通委員会において、新幹線や山陽本線、山口線などの列車の時刻表の他、山口市内の路線バスやコミュニティタクシーの時刻表を掲載した「山口市総合時刻表」が発行されており、コミュニティタクシーを利用して遠隔地にも気軽に訪れることができます。

地域交流センターで入手できますのでご利用ください。



『好きです！鴻南 未来キャンバス』開催

地域と共に描く自分らしい未来

1月19日(月)、鴻南中学校において、2年生を対象とした「未来キャンバス」を開催しました。この取組は、地域に暮らす「人生の先輩」からこれまでの歩みや経験談を直接聞くことで、生徒たちが多様な生き方に触れ、自分の未来という真っ白なキャンバスに、自由な将来像を描いていくことを目的としています。

当日は、30名を超える地域の方々ボランティアとして駆けつけてくださり、地域の方々が「人生グラフ」を用いて自身の半生を語ってくださいました。成功体験だけでなく、失敗や挫折をどう乗り越えてきたかというリアルな話に、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。また、山口青年会議所の3名の方々は、スライドを駆使しながら、ご自身の人生経験に基づいた熱いメッセージを生徒たちに届けてくださいました。



その後生徒たちは、地域の方々と一対一でこれまでの人生を振り返り、自身の将来について真剣に考えました。そして、人生の先輩に自分の悩みを相談したり、夢について語り合ったりと、自らの未来と真剣に向き合う生徒たちの姿が見られました。

対話を終えた生徒からは、「何かにしなげられずに色々なことに挑戦していきたい」「自分のペースで背伸びをせず生きていきたい」といった、自分らしい生き方を見据えた感想が多く寄せられました。事後アンケートでは、「未来キャンバスを通して日常生活に前向きになった」と回答した生徒が多くを占めました。さらに、「自分の人生は自分の行動で変えられる」「私は価値のある人間だ」「欠点も含めて自分のことが好きだ」といった項目でも肯定的な回答が大幅に増加しました。

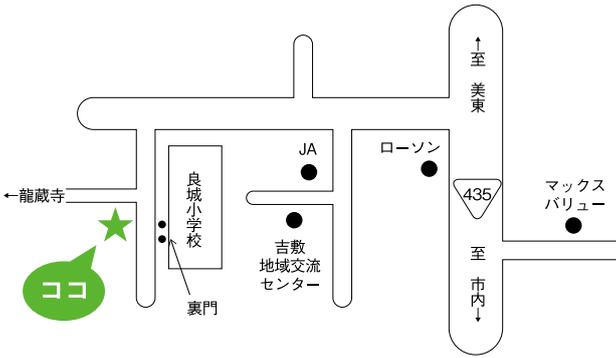
生徒一人ひとりの心とじっくり向き合い、成長を支えてくださった地域の皆様、心より感謝申し上げます。

山口市立鴻南中学校



誰でもどうぞの日 吉敷つどいの広場「楽楽楽」

良城小学校の裏門の近くにある『楽楽楽』は、古民家を改装して作られた、赤ちゃんから未就園児までの親子が誰でも遊びに来ることが出来る広場です。



★誰でもどうぞの日★

毎月第4月曜の10時～15時、第1・3土曜日の9時30分～12時は誰でもどうぞの日として開館しています。(祝日の場合は休館)

誰でもどうぞの日は赤ちゃんや未就園児を連れた親子だけでなく、地域のおじいちゃんやおばあちゃん、ご近所さんやプレバパ・ママさんも気軽に遊びにきていただけます。

最近ではパパとお子さんだけで遊びに来てくれたり、ときどき地域の絵描きさんがお子さんと一緒に絵の具でお絵描きをしてくれたりと賑わっています。

普段は小さい子どもと関わることのない方にも「楽楽楽」を知ってもらい、地域の方々の交流の場、つどいの広場になったら良いなと思います。

ぜひ遊びにきてください！



【問い合わせ】吉敷つどいの広場楽楽楽

☎083-928-0035

【開館日】月・火・木(10時～15時)

第1・3土(9時30分～12時)

ランチタイムは月・火・木

のみ11時30分～

講座の情報や開館日、普段の様子などインスタグラムに掲載しています。

読者発

なんでも 広場

投稿
募集中

投稿用QRコード



上のQRコードを
スマホ等で読み取って
お気軽に投稿できます。

【問い合わせ】
☎083-922-3915

低温やけどに気をつけて

「低温やけどに気をつけてくださいね」私は、来店されるお客さんに母の体験談とともに注意喚起をしていた。母は、ストーブの前に座り暖を取ることが多く、それが原因で低温やけどをしたことがある。

冬は、すぐに温まりたいと暖房器具に近寄りたり頼りがちになる。

私も1年前、同じ状況で軽い低温やけどをした。自分は大丈夫という過信にも注意だ。みなさん、暖房器具は正しく安全に使用して、温かくして冬をお過ごしください。

低温やけどとは、44℃～50℃程度の低い温度に長時間触れることで起こる。(カイロ、ストーブなど) 痛みを感じにくいので、気づいた時には重症化していることもあります。予防としては、ストーブなどを使用する際は、距離を取り、ひざ掛けなども使い、あたる温度を和らげる対策を。

皮膚の薄い乳幼児や高齢者は、ご家族の方が、こまめに声かけや対策をしてあげてください。



T・R(中村)

どんと焼き

1月12日(月祝)、良城小学校グラウンドで行われた子ども会のどんと焼きに参加しました。



牡丹の花(龍蔵寺)

吉敷の龍蔵寺では、春にかけて色とりどりのめずらしい牡丹の花が咲き誇ります。ぜひ見に行ってみてくださいね！



U・N(木崎)

レポート

タスキをつなぎ力走!

1月18日(日)、山口きらら博記念公園で、「第21回市駅伝競走大会」が開催されました。

吉敷からは「吉敷駅伝部Ⅰ」、「吉敷駅伝部Ⅱ」の2チームが参加。総距離14.7kmを5人のタスキでつなぎました。



「吉敷駅伝部Ⅰ」のメンバーは走るのが大好きな20代〜50代で構成。本番では力走し、区間賞に輝いた選手もいました。タイム52:04、体協の部(全20チーム)で5位の記録を残しました!「吉敷駅伝部Ⅱ」のメンバーも20代〜50代で、親子で参加されている方も。結果はタイム58:22、体協の部11位となりました!

地域の方も応援に駆け付けてくださり、吉敷地域一丸となって走り抜きました。来年度の市駅伝競走大会も楽しみます。



オンラインコンサートを開催

1月21日(水)、地域交流センター講堂で「FREEDAMオンラインコンサート」を開催しました。

演歌歌手の瀬口侑希さん、大江裕さん、一条貴太さんが出演する生放送の歌謡ショーを観賞しました。

ショーの途中には体を動かす体操コーナーもあり、参加されたみなさんは「ぎいて、うたって、参加して!」楽しんでいました。



良城小で七輪体験

1月27日(火)、良城小学校グラウンドにて、良城小学校と地域の方が協力して「七輪体験」が行われました。

昔ながらの七輪を利用して地域の皆さんに教わりながらおもちゃを焼きました!

寒空のなか子どもたちは炭火で焼いたおもちゃをおいしそうに食べていましたよ!



山口県で優秀賞を受賞!

1月29日(木)、令和7年度山口県公民館報コンクールにて、「ふるさとだよりのよしき」が「優秀賞」を受賞し、山口県庁にて表彰式が行われました。

その後、公民館報作成研修会が開催され、吉敷地区広報委員会が昨年度同コンクールにおいて会長賞を受賞したことから、横山委員長が吉敷における広報紙の作成について講演を行いました。



おやこで鬼退治!

1月30日(金)、地域交流センターで吉敷地区母子保健推進員と吉敷つどいの広場楽楽の共催で「おやこまめまき」を開催しました。

イベントの途中には曲に合わせて鬼が登場し、中にはびっくりして泣いてしまう子もいましたが、勇気を振り絞り、紙でつくった豆をまいて、鬼退治することができました!



節分に向けてお面づくり

1月31日(土)、地域交流センターで「節分de Y Y」を開催しました。

吉敷美術部を講師に、小学生の参加者たちが画用紙やおりがみなどを使って鬼のお面づくりに挑戦しました。

お面のかたちや表情も自分たちで考えて、デザインし、色鉛筆やマジック等を使って色をぬりました。色とりどりのかわいい鬼のお面がたくさんできました!



鬼は〜そと! 福は〜うち!

今年も節分の季節がやってきました。そして、2月3日(火)、吉敷幼稚園には、今年も赤鬼と青鬼がやってきました!

太鼓の音とともに暗闇から現れた鬼たちに子どもたちは、怖がりながらも一生懸命に「鬼は〜そと! 福は〜うち!」と豆をまいて鬼退治をしました。今年もたくさん福が来るといいですね!





ふれあいのまち 吉敷

地域のふれあいや交流活動に取り組んでいる地域づくり関係団体をご紹介します

良城商工振興会

良城商工振興会では地域の商工業者(商店・事業者・中小企業など)が集まって、地域経済の発展や会員の事業振興を目的に活動しています。

【活動目的】

本団体は、昭和60年(1985年)に発足した吉敷地区の地域密着型団体です。会員企業の繁栄と技術向上を図るとともに、相互扶助と親睦を大切に、地域に信頼される商業活動を目指しています。また、環境美化活動や地域行事への協力を通じ、吉敷地域の発展と歴史・文化の継承に貢献しています。

【活動内容】

吉敷地区事業

- ・よしき軽井沢通りマルシェ運営出店
- ・吉敷夏まつり協力協賛ならびに出店
- ・吉敷ふるさとまつり協力協賛ならびに出店
- ・吉敷地区地域づくり協議会参加
- ・環境づくり推進協議会参加(吉敷地区環境美化



- の推進…吉敷川河川敷の美化等)
- ・よしきフォトコンテスト参加、協力協賛
- ・吉敷ほたるの夕べ協力協賛
- ・コミタク良城への協力協賛

良城商工振興会PR活動

- ・フォトコンテスト協賛
- ・コミタク良城協賛

研修会

- ・会員研修会

親睦会

- ・会員交流会
- ・ゴルフコンペ
- ・鴻南3地区合同交流会

良城商工振興会
TEL 083-922-0804
担当:野村

リレーエッセイ

Relay Essay

068

スポーツ少年団 吉敷少年野球

いつも温かい応援をいただきありがとうございます。
スポーツ少年団吉敷少年野球です。

『礼儀とマナーを大切に』をモットーに、野球の技術向上はもちろんですが、子どもたちがお互いの気持ちを思いやり、支え合えるチームを目指して活動しています。

昨年は、「小学生の甲子園」といわれる全日本学童軟式野球大会(マクドナルド・トーナメント)で県大会に出場するなど、好成績を残したところであり、子どもたちは更なる飛躍を目標に、日々白球を追いかけています。

これからも地域の皆様に愛される、明るく元気なチームづくりに努めてまいりますので、引き続き応援いただきますようよろしくお願いいたします。

吉敷少年野球では団員を募集しています。

毎週土、日、祝日の午後、良城小学校で活動しており、1年生から6年生までどなたでも参加できます。随時で体験もできますので、ぜひグラウンドへお越しいただき、お気軽にお声がけください。一緒に野球を楽しみましょう!

【問い合わせ】

地域交流センター ☎083-922-3915



1日	●レノファ山口FC VS ガイナーレ鳥取 13:00～(みらスタ)	18水	
2月	●あいさつの日	19木	●ふれあい型給食会 ●良城小卒業式 9:30～
3火		20祝	
4水		21土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00 ●えがお食堂よしき 11:30～
5木	●広報委員会 17:00～ ●町内会長会 18:30～	22日	●レノファ山口FC VS ギラヴァンツ北九州 14:00～(みらスタ)
6金		23月	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00
7土	●鴻南中卒業式 ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00 ●第6回吉敷の近未来を想像し語る交流会 15:00～17:00 ●レノファ山口FC VS サガン鳥栖 14:00～(みらスタ)	24火	●認定こども園おとり卒園式 ●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
8日	●多世代交流グラウンドゴルフ大会 9:30～11:30	25水	
9月		26木	●鴻南中・良城小修了式
10火	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～	27金	
11水	●育児相談 13:30～14:30(受付時間)	28土	●集まれ!吉敷の専門家 10:00～12:00 P.2
12木	●学校施設定期利用調整会議 19:00～ P.2	29日	●レノファ山口FC VS 大分トリニータ 14:00～(みらスタ)
13金		30月	
14土		31火	
15日	●街道ウォークスタンプラリー ●吉敷ベタンク交流大会	4月のおもなイベント	
16月		19日	吉敷地区大運動会
17火	●吉敷幼稚園卒園式	26日	よしき軽井沢通りマルシェ 10:00～15:00 P.2

テランガ文化

テランガとは、セネガルの言葉で、「おもてなし」を意味する。

セネガルの人にとって、「人に優しく、分け合い、助け合うこと」は当たり前のことなのだ。

セネガルの方との交流を通じて、誰に対しても優しくすぐに友達になる姿を見て驚いた。

今の日本社会はどうだろう。

「人に厳しく、あらゆる人種を分ける、自分は困った時に助けてもらう人が人は助けない」そんな冷たい空気を感じる人が少なくない。

学生時代のいじめ経験、祖母や母の介護、私自身も片耳難聴があり、人に助けをお願いすることが多い。

日本人は冷たいのではなく我慢してる？嬉しいことは一緒に喜んで、悲しいことがあるなら一緒に泣こうや。できないことは誰かに頼っていいんだよ。それが、日本の優しいテランガ(おもてなし)の心遣いではないだろうか。

テランガの精神に幸せあり。是非みなさん優しい心で一年を共に生きましょう。

広報委員 武波里紗

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター総合支援担当(地域)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター総合支援担当(行政)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト
フェイスブック・インスタグラム

<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

